

平成27年度

事業計画及び収支予算

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

公益財団法人宇部市常盤動物園協会

第9号議案 平成27年度 公益財団法人宇部市常盤動物園協会  
事業計画及び収支予算について

目 次

1. 平成27年度 宇部市常盤動物園協会事業計画（案）・・・・・・・・・・1頁～7頁
2. 平成27年度 宇部市常盤動物園協会収支予算書（案）・・・・・・・・・・8頁～9頁
3. 平成27年度 宇部市常盤動物園協会収支予算書内訳表（案）・・・・・・・・・・10頁～11頁

# 平成 27 年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業計画

自 平成 27 年 4 月 1 日  
至 平成 28 年 3 月 31 日

宇部市における動物園の歴史は、昭和 30 年、県内初の動物園として創立された宮大路動物園をもってその始まりとする。以来、発展を続けてきた動物園は、奇しくも 60 年の節目を迎える今年、宇部市制 90 周年記念事業として国内屈指の動物生息環境展示を主体とした施設へトリニューアルされ、本年 3 月 21 日に一部開園を迎えた。また、当協会はこれに先立つ平成 25 年よりスタッフの拡充及び充実による飼育技術の向上、接遇の万全を図ってきたところである。

従来、動物園は、レジャー・観光施設としての社会的役割を担ってきたが、今後はこれらを踏まえつつ、更に、社会教育施設、子供たちが動物の生命の輝きをとおして、生命の尊さを学べる施設（生命の博物館）として生まれ変わるとともにこれらを宇部市から、県内外に発信していく場とする。尚、平成 27 年度の宇部市常盤動物園協会の事業推進にあたっては、飼育動物の良好な環境保持を基本としつつ、学習機能・環境問題・学術面をより充実させ、定款第 4 条の定めるところにより、全職員が総力をあげ事業に邁進する。事業内容については下記のとおりである。

## 1. 公益目的事業について

### (1) 動物の知識及び動物愛護思想の普及に関する事業（自主事業）

上記事業を行うため、教育の場として幼児・児童・生徒等を対象に以下の事業を行う。

#### ○動物ガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：通年

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド

体制：協会職員 11 人で実施

財源：当協会の自主財源

○団体利用者向けガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：団体での来園者

実施予定：通年

参加料：有料（諸経費）

内容：園内動物のガイド

体制：協会職員 11 人で実施又はボランティア団体「ふるさとコンパニオン」  
へ依頼

財源：当協会の自主財源

○ときわ公園のホタル観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：5 月下旬～6 月上旬に複数回

参加料：無料

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息するホタルを観察。

体制：専門家 1 人（講師）・協会職員 3 人で実施

財源：当協会の自主財源

○動物のエサを育てよう・収穫しよう

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：幼稚園・保育園児・小学生及び中学生

実施予定：6 月及び 10～11 月

参加料：無料

内容：飼育動物のエサとなる野菜などを植え、秋に収穫。

体制：協会職員 11 人で実施

財源：当協会の自主財源

○動物環境学校「飼育体験」

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小学生及び中学生

実施予定：7 月

参加料：有料（傷害保険・資料代等）

内容：動物に親しみ、理解を深め、動物園の役割や飼育員の仕事について知ってもらう。

体制：協会職員 11 人で実施

財源：当協会の自主財源

○夏休み宿題大作戦「工作教室」

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小学生

実施予定：8月

参加料：有料（材料費等）

内容：動植物にちなんだ物作りをする。

体制：協会職員3人で実施

財源：当協会の自主財源

○水棲生物観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：9月

参加料：有料（資料代等）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する水棲生物を捕獲・観察。

体制：専門家1人（講師）・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主財源

○昆虫観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：7～8月

参加料：有料（資料代等）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する昆虫を捕獲・観察。

体制：専門家1人（講師）・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主財源

○野鳥観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：12月

参加料：有料（資料代等）

内容：ときわ公園を散策しながら、その季節の野鳥を観察する。

体制：専門家1人・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主財源

○動物ねんど作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布。

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生

実施予定：8月上旬

参加料：有料（粘土の購入代）

内容：ときわ公園内の動物を粘土で作る。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）1人・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主財源

○動物絵画作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布、新聞社による告示。

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生

実施予定：7月上旬～9月上旬

参加料：無料

内容：山口県内動物園の動物を観察し描く。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）1人・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主財源

○出張授業・郊外授業

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：市内の小学生及び中学生

実施予定：随時

参加料：無料

内容：動物愛護・飼育等について「授業」を行う。

体制：協会職員6人で実施

財源：当協会の自主財源

○動物愛護に関する標語コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：7月中

参加料：無料

内容：動物愛護に関する標語の募集・選考。

審査方法：協会職員全員で実施（予備選考）

体制：協会職員2人で実施（日本動物園水族館協会の主催行事に協力）

財源：当協会の自主財源

○干支に関するイベント

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：12月中旬～正月明け

参加料：有料（諸経費）

内容：来年の干支である申を主にしたイベント・写真撮影など。

体制：協会職員11人で実施

財源：当協会の自主財源

○サポーター向けイベント

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：動物サポーター

実施予定：9～11月

参加料：無料

内容：放飼前のサル山・繁殖棟・バックヤードの見学等。

体制：協会職員11人で実施

財源：当協会の自主財源

○「モンスタ」における各種事業

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：来園者（子供主体）

実施予定：通年

参加料：有料（イベントによる）

内容：体感・実感する体験を通じて楽しみながら動物や環境について学ぶことができる事業

体制：宇部市公園整備局・当協会の共同運営

財源：宇部市及び当協会の自主財源

○インターンシップ

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

対象者：高校生・専門学生・大学生等

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員 11 人

財源：当協会の自主財源

○職場体験学習

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

対象者：中学生

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員 11 人

財源：当協会の自主財源

(2) 動物の飼育管理及び園内の施設・環境整備（宇部市の委託事業）

○動物飼育展示

8 目・11 科・21 種・148 点（平成 27 年 2 月 28 日現在）の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察、またこれらの記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、展示動物の充実のため繁殖を図る。

○飼育動物の病気予防及び治療

宇部市職員の獣医師及び嘱託獣医師（開業医）の指導を受け、飼育動物の健康保持、鳥インフルエンザ等感染症の予防対策を講じる。

○施設の維持管理

リニューアルされた飼育施設及び新設された学習用施設の点検管理を行う。また、良好で適正な飼育・学習環境を維持し、併せて植栽・花壇整備、清掃により来園者に快適な観覧環境を提供する。

○園内サービス

入園者への園内情報の提供・車椅子の貸出(無料)・園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努める。

(3) 動物種の保全に関する調査研究（自主事業）

飼育動物の飼育・繁殖データを分類・整理し、それを日常の業務に生かす

事により飼育繁殖技術を高める。また、その成果を動物展示を通じて一般入園者の観覧に供するとともに当協会が加盟する（公社）日本動物園水族館協会等の研究会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努める。また、国内の動物園と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理等を行うとともに、必要に応じて動物のブリーディング・ローン（繁殖の為に動物交換）を行う。

体制：獣医師（市職員）1名。当協会職員11名。

財源：当協会の自主財源

#### （4）野生傷病鳥獣保護事業（山口県の委託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護・自然復帰を目的とし、収容鳥獣の治療・リハビリを行う。またこの実績・成果を山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努める。

（参考）

平成24年度保護実績 85点

平成25年度保護実績 90点

平成26年度保護推計 70点（平成27年2月28日現在）

体制：獣医師（市職員）1名。当協会職員11名。

財源：傷病鳥獣保護業務委託料（山口県からの委託事業）

## 2. 収益事業

公益事業を資金面から支援するため、宇部市の委託事業である駐車場の維持管理とこれに付随する業務を実施する。また、自動販売機での飲料等の販売を行う。

## 3. その他

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行う。

## 収支予算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月 31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1・経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,000	3,000	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	15,000	15,000	0
事業収益			
施設管理受託事業収益	132,192,000	117,994,000	14,198,000
野生鳥獣保護受託事業収益	767,000	750,000	17,000
自動販売機事業収益	4,025,000	3,647,000	378,000
売店事業収益	0	0	0
受取寄付金			
受取寄付金	1,400,000	0	1,400,000
雑収益			
雑収益	396,000	313,000	83,000
経常収益計	138,798,000	122,722,000	16,076,000
(2) 経常費用			
1) 事業費			
役員報酬	2,707,000	2,653,000	54,000
給料	37,212,000	30,351,000	6,861,000
諸手当	14,765,000	13,545,000	1,220,000
退職給付費用	1,685,000	1,656,000	29,000
臨時雇賃金	4,035,000	3,132,000	903,000
旅費交通費	142,000	581,000	△ 439,000
消耗品費	3,183,000	5,690,000	△ 2,507,000
消耗什器備品費	567,000	2,589,000	△ 2,022,000
通信運搬費	898,000	965,000	△ 67,000
賃借料	11,000	459,000	△ 448,000
光熱水料費	7,353,000	9,140,000	△ 1,787,000
広告料	0	35,000	△ 35,000
修繕費	861,000	1,986,000	△ 1,125,000
保険料	562,000	673,000	△ 111,000
印刷製本費	0	33,000	△ 33,000
燃料費	495,000	1,261,000	△ 766,000
支払負担金	314,000	340,000	△ 26,000
委託費	27,320,000	15,745,000	11,575,000
交際費	0	0	0
手数料	321,000	282,000	39,000
諸謝金	0	40,000	△ 40,000
福利厚生費	8,915,000	7,894,000	1,021,000
会議費	4,000	9,000	△ 5,000
商品売上原価	0	0	0
使用料	582,000	497,000	85,000
飼料費	6,626,000	8,950,000	△ 2,324,000
租税公課	6,164,000	2,914,000	3,250,000
雑費	67,000	71,000	△ 4,000
減価償却費	3,230,000	3,038,000	192,000
繰延資産償却費	0	37,000	△ 37,000
支払寄付金	0	0	0
事業費計	128,019,000	114,566,000	13,453,000
2) 管理費			
役員報酬	797,000	783,000	14,000
給料	1,668,000	1,277,000	391,000
諸手当	605,000	643,000	△ 38,000

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
退職給付費用	198,000	202,000	△ 4,000
臨時雇賃金	123,000	228,000	△ 105,000
旅費交通費	9,000	24,000	△ 15,000
消耗品費	215,000	174,000	41,000
消耗什器備品費	0	457,000	△ 457,000
通信運搬費	74,000	66,000	8,000
賃借料	1,621,000	239,000	1,382,000
光熱水料費	196,000	444,000	△ 248,000
広告料	487,000	57,000	430,000
修繕費	21,000	42,000	△ 21,000
保険料	322,000	30,000	292,000
印刷製本費	27,000	36,000	△ 9,000
燃料費	47,000	64,000	△ 17,000
支払負担金	208,000	268,000	△ 60,000
委託費	2,621,000	808,000	1,813,000
交際費	38,000	92,000	△ 54,000
手数料	151,000	121,000	30,000
諸謝費	389,000	431,000	△ 42,000
福利厚生費	501,000	440,000	61,000
会議費	1,000	1,000	0
商品売上原価	0	0	0
使用料	23,000	25,000	△ 2,000
飼料費	0	0	0
租税公課	296,000	287,000	9,000
雑費	9,000	8,000	1,000
減価償却費	51,000	31,000	20,000
繰延資産償却費	0	0	0
管理費計	10,698,000	7,278,000	3,420,000
経常費用計	138,717,000	121,844,000	16,873,000
当期経常増減額	81,000	878,000	△ 797,000
2・経常外増減の部			
(1)経常外収益			
1)退職給与引当金戻入	0	0	
2)固定資産売却益	0	0	
(2)経常外費用			
1)固定資産除却損	0	0	
2)固定資産売却損	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	81,000	878,000	
法人税他	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	10,000	807,000	
一般正味財産期首額	70,193,000	73,667,000	
一般正味財産期末残高	70,203,000	74,474,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	70,203,000	74,474,000	

# 収支予算書内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月 31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1・経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	3,000	3,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	2,000	2,000	11,000	15,000
事業収益				
施設管理受託事業収益	111,966,000	9,518,000	10,708,000	132,192,000
野生鳥獣保護受託事業収益	767,000	0	0	767,000
自動販売機事業収益	0	4,025,000	0	4,025,000
売店事業収益	0	0	0	0
受取寄付金				
受取寄付金	1,400,000	0	0	1,400,000
雑収益				
雑収益	20,000	376,000	0	396,000
経常収益計	114,155,000	13,921,000	10,722,000	138,798,000
(2)経常費用				
1)事業費				
役員報酬	2,707,000	0	0	2,707,000
給料	36,536,000	676,000	0	37,212,000
諸手当	14,446,000	319,000	0	14,765,000
退職給付費用	1,624,000	61,000	0	1,685,000
臨時雇賃金	3,913,000	122,000	0	4,035,000
旅費交通費	138,000	4,000	0	142,000
消耗品費	2,114,000	1,069,000	0	3,183,000
消耗什器備品費	567,000	0	0	567,000
通信運搬費	425,000	473,000	0	898,000
賃借料	11,000	0	0	11,000
光熱水料費	7,157,000	196,000	0	7,353,000
広告料	0	0	0	0
修繕費	679,000	182,000	0	861,000
保険料	362,000	200,000	0	562,000
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	475,000	20,000	0	495,000
支払負担金	314,000	0	0	314,000
委託費	18,663,000	8,657,000	0	27,320,000
交際費	0	0	0	0
手数料	304,000	17,000	0	321,000
諸謝金	0	0	0	0
福利厚生費	8,753,000	162,000	0	8,915,000
会議費	4,000	0	0	4,000
商品売上原価	0	0	0	0
使用料	316,000	266,000	0	582,000
飼料費	6,626,000	0	0	6,626,000
租税公課	5,602,000	562,000	0	6,164,000
雑費	64,000	3,000	0	67,000
減価償却費	2,782,000	448,000	0	3,230,000
繰延資産償却費	0	0	0	0
支払寄付金	0	0	0	0
事業費計	114,582,000	13,437,000	0	128,019,000
2)管理費				
役員報酬	0	0	797,000	797,000
給料	0	0	1,668,000	1,668,000
諸手当	0	0	605,000	605,000

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
退職給付費用	0	0	198,000	198,000
臨時雇賃金	0	0	123,000	123,000
旅費交通費	0	0	9,000	9,000
消耗品費	0	0	215,000	215,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	74,000	74,000
賃借料	0	0	1,621,000	1,621,000
光熱水料費	0	0	196,000	196,000
広告料	0	0	487,000	487,000
修繕費	0	0	21,000	21,000
保険料	0	0	322,000	322,000
印刷製本費	0	0	27,000	27,000
燃料費	0	0	47,000	47,000
支払負担金	0	0	208,000	208,000
委託費	0	0	2,621,000	2,621,000
交際費	0	0	38,000	38,000
手数料	0	0	151,000	151,000
諸謝費	0	0	389,000	389,000
福利厚生費	0	0	501,000	501,000
会議費	0	0	1,000	1,000
商品売上原価	0	0	0	0
使用料	0	0	23,000	23,000
飼料費	0	0	0	0
租税公課	0	0	296,000	296,000
雑費	0	0	9,000	9,000
減価償却費	0	0	51,000	51,000
繰延資産償却費	0	0	0	0
管理費計	0	0	10,698,000	10,698,000
経常費用計	114,582,000	13,437,000	10,698,000	138,717,000
当期経常増減額	△ 427,000	484,000	24,000	81,000
2・経常外増減の部				
(1)経常外収益				
1)退職給与引当金戻入	0	0	0	0
2)固定資産売却益	0	0	0	0
(2)経常外費用				
1)固定資産除却損				0
2)固定資産売却損				0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	319,000	△ 319,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 108,000	165,000	24,000	81,000
法人税他	0	71,000	0	71,000
当期一般正味財産増減額	△ 108,000	94,000	24,000	10,000
一般正味財産期首額	38,293,000	28,024,000	3,876,000	70,193,000
一般正味財産期末残高	38,185,000	28,118,000	3,900,000	70,203,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
Ⅲ 正味財産期末残高	38,185,000	28,118,000	3,900,000	70,203,000